

平成25年度 地域別市民意見交換会 意見概要報告書

NO	参加者からのご意見
江名子地区・・・平成25年11月5日開催	
1	市ではH25年度中にハザードマップを作り配布すると聞いているが、地域での防災対策を検討するための資料としたい。レッドゾーン、イエローゾーンについても市として区域指定を示してほしい。来年3月にハザードマップは完成し配布できるのか。備蓄等について指針を示してほしい。町内で検討したいので現場に知らせてほしい。
2	備蓄が江名子小学校にはない。コンテナを設置して備蓄を置くことはできないのか。
3	市は江名子小学校に備蓄を置けるよう検討したが、教育委員会と意見が合わずできないことになったと聞いた。ふれあいセンターが指定避難場所ということで備蓄もお願いしたいという話が市からあった。
4	町内会長あてに消防署長から自主防災訓練のお願いの文書が来た。西町では年に1回初期消火訓練をしている。文書には防災訓練のメニューがいくつか書いてあるが、一つの町内会ではできそうにないものもある。文書を出しておけばいいということでもいいのか。
5	公民館の耐震診断をしたら耐震性が不十分だった。避難施設として機能しない。住民にも避難場所としてあてにしないようにというしかなかった。
6	災害が来たらどうなるのかと思うとぞっとする。実質対策は何もない。かといって毎年変わる町内会長では何もできない。
7	防災の問題や避難所は協働のまちづくりの中でも考えていく事項。継続するシステムが必要。具体化はされているのか。
8	防災訓練の指導は防災士でないとできないのか。防災協力員ではできないのか。
9	自主防災組織作ってほしいと要請がある。結局充て職で連絡の体制を作るだけで現実に訓練するわけではなく、実際には何もできないと思う。何もかも行政にお願いするつもりはないが、もう少し専門知識を持った人が教えてほしい。そうすると意識も新たになる。地域でどうするかという話にもなる。
10	中橋の工事をしているが、シートに覆われて見ることができない。観光客が残念がっている声をよく聞く。シートに中橋の絵をかくなどの工夫をして観光地として観光客に対する配慮を検討すべきでないか。その場合事業者負担のかからない方法で対応してほしい。
11	中心市街地の景観。特に色使いが気になる。条例違反にはならないのか。
12	企業誘致の予定はあるか。
荘川地区・・・平成25年11月5日開催	
1	合併10年目を2年後に控え現在協働のまちづくりが進められている。合併後8年間に市全体の人口は6～7千人減少し荘川においても150人減少している。そんな中、荘川でも協働のまちづくり準備委員会で27年以降の検討会議を行っている。これは自分たちで考えていくことが大事でありそれをいかに住民に理解してもらうかが大切。議会として協働のまちづくりに対する考え方、また進める上でのポイントなどあれば教えてほしい。
2	議会として協働のまちづくりに対して条例を作るなどはしていないのか。
3	支所機能については荘川にとって必要である。本庁中心で事業がなされていても山間部に生活する者は高山市役所まで10分程度で行くことができない。生活の身近な場に支所があればそこで用をすますることもできる。過去には荘川村役場がありそこを住民は利用していた経緯から考えると、身近なところに支所を置いてほしいことと支所機能の充実を望む。
4	協働のまちづくりを含め、今そのようなことを考えていかなければならないのか。
5	協働のまちづくりについて現在の進捗状況などは。進めていく中で政治主導、行政主導、住民主導があるが基本をしっかりと押さえておくことが必要。

NO	参加者からのご意見
6	われらの世代、いわゆる団塊の世代が10年後には高齢者となり高齢化も高まる。そんな中で地域を守っていくことは非常に大変なことである。これはどこの地域も実感していることである。少人数で地域を守るには限界もありそのためには行政も手を差し伸べてほしい。住民が求めることも十分にできない状況であるのに高山市は健全財政だということを聞くと首をかしげたい。やることをやっての上でないと市民は納得しない。
7	現在社会福祉協議会が行っている足腰元気教室は65歳以上を対象として荘川の各地区で実施されている。みんなが若い者に世話にならず元気で長生きするために参加している。寝たきりになると本人はもとより介護者は期限もなく本当につらい。自分もそうであった。寝たきり者のための介護サービスを利用しようとしても、サービスは必要な時に利用できないことも多い。サービス利用については高山市全体が同じ保険料を払いながらも地域格差がある。また子どもの健診についても、高山地域まで行かなければならない。子どもを抱え40キロの道のりは大変である。その辺についても考慮してほしい。
8	荘川には高速のインターもあり名古屋にも近いのでありがたいが、便利な故に一般道には降りずR158を通る車も少ない。そんな中、R257三尾河～せせらぎ～最終浜松まで向かう国道については幻の道路で、時にこの国道は通れるのか聞かれる。この道路の推進についてはどうなっているのか。開通すれば地域の活性にもつながる大切な道路。だがなかなか進まない。議会として推進してほしい。
9	議会は合併後定数も減少した。議員が地域へ出て活動するにあたり、定数が減になる前と今と活動量の違いはどうか。
10	議員がいなくなった地域については議会が遠のいた。地域担当議員を設けて議員相談や様々な場に顔を出してもらえるとよい。(いちいち議長に申立てすることなく)
11	支所長はもとより市長についても支所地域へ見える機会があるので話すことはできるが、議員は少し遠い感がある。また今回の意見交換会については、何かテーマを持って向かった方が住民側からも意見が出やすかったのではないだろうか。
山王地区・・・平成25年11月6日開催	
1	火葬場はどうなっているのか。どうして決まらないのか。
2	町内会への配布物が多い。小中学校のホームページの更新がされていない。ホームページを活用すべきだ。町内への回覧をホームページの利用でできないか。
3	住民トラブルが発生している。解決のための相談窓口を設置できないか。
4	太陽光発電に補助があるが、エネルギーの地産地消として地域特性からも水力発電も検討するべきではないか。
5	図書館職員の賃金が安いと聞く。ワーキングプアにならないようにしてほしい。
6	防犯灯のLED化に補助申請をしたが、13種類の書類が必要だった。簡素化できないか。いつまで補助制度があるのか。
7	高山市図書館利用者の無料駐車時間を2時間から3時間にしてほしい。
8	近年、国内では豪雨災害が多発している。防災無線は聞こえないため防災ラジオの普及を促進してほしい。また、災害弱者の対応を検討してほしい。
9	少子化は深刻な問題だ。市からも発信し、国などいろいろな角度からの施策に積極的に取り組む必要がある。
10	県作成のハザードマップに断層が示してあるが、支所等の目印がないため分かりづらい。改良を願いたい。
11	協働のまちづくりはよく理解できない。校区単位となるようであるが、特性が異なる地域性を考慮して柔軟に対応してほしい。地域には町内会、社教、長寿会などの組織が連携している。組織ばかり作っても同じ人が出てくる。新たな組織を作るだけなら無駄ではないか。
12	山王トンネルは江名子側からの傾斜もあり、スピードを出す車が多く危険だ。信号を見えにくくするなど、スピードを出さないような工夫ができないか。また、西日で信号が見えにくいことがある。
13	神明駐車場の交差点での観光客のマナーが悪い。信号が見えにくいのではないかと。歩行者用の信号が必要だ。

NO	参加者からのご意見
14	交付税の減少対応策、過疎化の進行を止めるため、大切な水源地である森林を守るための財源を確保し、雇用を確保するなどの施策が必要ではないか。
奥飛騨温泉郷地区・・・平成25年11月6日開催	
1	新穂高駐車場の整備状況は。
2	高山市では下水道の老朽化と云っているが、上宝ではまだ未整備地区が多く計画されているが進まない。
3	地域振興補助金が無くなるが、観光誘客のイベントをやっている。観光振興の支援を。
4	乗鞍は市民憲章にもあり、山頂登山は栃尾と丹生川の小学校だけ。市内の学校の取り組みを教育委員会へ提案してほしい。
5	乗鞍登山がマイカー規制の後大幅に減った。乗鞍に積極的な政策をしてほしい。
6	平湯トンネルが出来て夏場は観光客は来るが冬少ない。中部縦貫道の促進を。
7	地域の子ども達を引き留めるビジョンを。
8	栃尾小学校は10年で3割減った。高齢化など、協働のまちづくりはこれから出来るのか、人が残っているのか。
9	八次総合計画の要望と出ているが、七次総合計画はどうだったのか。
10	少子高齢化、地域弱者をどうする。
11	議員の仕事は議会の方ばかり。市民と語る場を。
12	奥飛騨は光ファイバーが入っていない。早くしてほしい。
13	高山地区に隣接している支所は本庁に近いのでいい。
14	ITCインフラを各委員会では考えているのか。
15	夜間診療などの対応は出来ないか。
清見地区・・・平成25年11月7日開催	
1	協働のまちづくりの議会での取り組み状況は。
2	人口減少の中で、今後地域住民の意見をどのように集約していくかがカギである。また、新しい組織には財政的裏付けはないので、議会として仕組みを作っていただきたい。
3	営農組合長として、国の減反政策など不透明だが、耕作放棄地の対処方法を考えていただきたい。
4	議会としてのTPPの考え方は。（中山間地では、農地の大規模化は無理。TPPに太刀打ちできない。議会はどのような行動を起こしているか。）
5	隣接する福井県に原発施設があるが、原発問題についての考え方は。
6	大原で、指定管理を受けて市施設を運営している。働く場の確保のため、地域全体で取り組んでいる。バスケ清見芝生広場の草刈は年4回行わないとダメになってしまう。補助金が打ち切られると困る。又、ホテルも有効利用できたら良いと考えている。市議会としても、知恵をお借りしたい。
7	市有林などの森林対策、市議会の考えは。飛騨高山森林組合では、現在若い方が就業しているが将来が不安である。議会の中では議論されているのか。
8	今後、高齢化社会となっていくが、支えあっていくしくみが今後続けられるか、深刻な問題であると思っている。ネックとなっているのが、個人情報のカベである。柔軟に運営してもらえようと考えて欲しい。市議会の考えは。
9	商工業の立場から、企業誘致はできたものの雇用は増えていない。高山西インターの下り車線を改良すれば、スムーズに利用できるのではないかと。商工会員も減少の一途をたどり、高齢化が進んでいる。空き家対策を進めて若い夫婦が移住しやすい環境を考えて欲しい。クラフトの方でも後継者は少ない。収入が少ないので、商工会としても支援していきたい。都会から若い力を呼び込んで欲しい。

NO	参加者からのご意見
10	議会は、市民の意見を吸い上げて市や県、国へ要望していると思うが、議会としての現状をお話しいただきたい。
国府地区・・・平成25年11月7日開催	
1	防災無線は聞こえない。なくてもいいのでは。防災ラジオの普及を図る必要があるが、普及していない。防災の情報だけでなく、学校や地域情報など内容を充実することで普及率が上がるのではないかと。つけたメリットが感じられるように。
2	観光は高山地域が中心となっているが、支所地域にも良さはある。市外からの観光だけでなく市民対象に居住地域以外の地域に来てもらえるよう宣伝してはどうか。「地域の文化財探訪」といったものを広報等で紹介してはどうか。
3	金桶の土質が柔らかいと聞いている。災害に備えて地域の危険個所がわかるようにしてほしい。
4	高齢になると不安になることが多い。高齢者のふれあい、声掛けが減っているように感じる。つながりが大切でないか。
5	高山・国府バイパスのトンネル内に、出口までの距離表示や信号機ありの表示をしてほしい。速度表示も70キロとあるが70キロ以上で走る車が多く危険。対策を。
6	国府は、トンネルができて、信号ひとつでどこにでも行ける地域となったということをもっと宣伝してはどうか。
7	支所長の権限を増やすべき。支所長も職員も張り合いが持てるようにすることで地域の発展につながる。
8	協働のまちづくりは「地域は自分たちで」「予算は出さない」と聞こえるが、中身がわからない。
9	地域審議会、地域振興特別予算はなくなるが、今後協働のまちづくりの組織だけでほかの組織はなくなるのか。
10	地域審議会にも問題はあったが、住民の意見を聴く役割を果たしていた。こうした仕組みをなくしてよいのか。
11	地域審議会と連合町内会は同じような内容を話している。どちらが上か。
12	まちづくり委員会で議論をしている。高山市全体で一つのものができるのか。支所地域には地域審議会があるので土台があるが、高山地域は土台がない。うまくいくのか。
13	あと2年で地域振興特別予算や地域審議会がなくなる。平成の大合併は国の主導で行なわれた。10年で交付税を減らすと言う、国に言われるままでよいのか。
高根地区・・・平成25年11月8日開催	
1	オスプレイの飛行ルートが乗鞍を通過すると報道があった。飛行ルートを把握しているのか。事故があった時等のために事前に知っておきたい。
2	先日、橋本聖子議員等が高根の高地トレーニング施設を視察された。東京オリンピックに向けて利用していただきたいが、高地トレーニングセンターは名ばかりでさみしい状況である。東京オリンピックに向けてトレーニングセンターの整備等努力してほしい。
3	高地トレーニングセンターの利用を促進するため、トンネルを早期に完成してほしい。また、光ファイバーが来ていないためデータの送信に支障がある。(トンネルは2～3年で完成すると聞いていたが、4～5年かかるらしい。)林道整備に絡めてトレーニングセンターの整備ができないか。日和田高原は素晴らしい高原地帯である。下呂市は積極的に取り組んでいる。連携して取り組んでほしい。
4	オリンピック後の地域の活性化をどのように進めるかが課題だ。
5	「ぎかいだより」について苦勞をされていることはわかるが、字が細かくて見づらい。これだけの情報を市民が読んでいるのか疑問。
6	地元に対し、議会から課題を投げかけていただくことも必要ではないか。
7	高齢化が進行している。自助・共助も限界にきている状況があることを考慮して、八次総を策定していただきたい。
8	平成26年度より診療所の医師が3人でローテーションで対応すると聞いている。高齢化が進行している中で不安が大きい。医師に常駐していただけるようにしてほしい。こうした地域を好きな医師もいるのではないかと。常勤の医師の配置について火を消さないでほしい。医師の年齢制限があるのか。年齢が高い方まで対象にすれば、来てくださる医師もいるのではないかと。

NO	参加者からのご意見
9	地域行事には多くの方が参加している。身の丈に合った活動をすすめている。地区社教主事を配置していただいているが、地域活動を専従で行っているのは社教主事しかいない。地区社教のあり方も検討されると思うが、こうした人材は必要であることから配慮いただきたい。
10	ヒットネットTVを見ることができない。地元のテレビ番組が見れたら高齢者の方も楽しい。早くテレビを見ることができるようしてほしい。
11	高根地区には畜産農家が7件ある。エサ代の高騰によって経営が苦しくなっている。貸付には40万円の助成があるが、エサに関する助成も検討してほしい。
12	高山市は広い市域であり、警報が発令されても地域によって状況の違いがある。それぞれの地域の実情に合った情報提供について八次総で考慮していただきたい。
13	防災ラジオから一般放送が流れてくる。
14	協働のまちづくりについて議会としても考えていただきたい。
上宝地区・・・平成25年11月8日開催	
1	見座・国府線は順調に進んでいる。重要な道路で今後も協力していただきたい。
2	蔵柱の公民館は旧小学校の講堂で屋根が急なため雪下ろしも命がけ。自然に落ちるようにしたいが、補助は出来ないか。
3	山林地積調査の基本調査に入っているが、報告書の閲覧が出来るように。基本調査から本調査へ早くしてほしい。
4	中尾地区で地熱発電すれば雇用も増える。蒲田の堰堤を利用する話をしたが、蒲田は自分で考えるといわれた。雇用に繋がるので、市で話を進めてほしい。
5	猟友会192名しかいない。飛騨の平均63歳で10年持たない。規制も厳しくなり、市や県で職員が取っていただきたい。
6	グリーンツーリズムについて長野県飯山市では、行政のバックアップで年60校(8000人)を受け入れている。市では3年間の補助はあるが、地域のアピールにもなり、助成してほしい。
7	道路整備が進んでいない。30分で市役所に行きたい。整備してほしい。
8	中部縦貫道を早く進めてほしい。ルートが3路線有りむずかしい。
9	有害鳥獣対策でフェンスを張っているが、市道があるために門が付けられずそこから被害が出ている。グレッチングではお金がかかる。何とかならないか。
10	若い人が参加できるようにしてほしい。少子化で年間出産5～6人である。病院の不安・連れがいないなど有るが、魅力的な所にしていきたい。
11	猿の被害があり、猿が悪い。猟師の免許が無く被害に遭っている者が、猿やイノシシを獲って怒られるのはおかしい。
12	県道など冬の通行止めは半年通れない。落石でも石が無くても通行止めになる。(みの谷)線は3本滝があり、観光PR利用活用してはどうか。
13	東海カントリーが倒産したが、今後どうなる。治山治水の面で高山市はどう考えているのか。
14	AEDが支所や学校だけ。離れた所など民間の所にも配置を。
南地区・・・平成25年11月11日開催	
1	真光の施設建設に関連し、市道の廃止や残土運搬による渋滞・騒音・ホコリなどの問題が考えられるので、議会としても対応してもらいたい。
2	公務員の天下りによって若い人たちの働き口が限られていく。
3	火葬場の話はどうなっているのか。
4	ごみ焼却場の建設の話はどうなっているのか。
5	駅西の交流センターは。

NO	参加者からのご意見
6	駅舎・自由通路の完成予想図を新聞で見たが、まったく高山らしさが感じられない。高山の顔としてインパクトのある駅となるよう議会も働きかけてほしい。
7	ハザードマップが平成14年版のままだが、新しいものはいつできるのか。町内会にマップについての意見募集された意味はあるのか。
8	川原町は指定された避難所が西保育園で遠い。近いところにふれあい会館があるがなぜ使えないのか。陣屋広場さらに寺も多くあるので、そこを一時避難所として指定できないのか。
9	JR他社に比べJR東海はリニアの方に意識が行っているのかサービスが悪い。
10	駅の東西を結ぶ自由通路の計画は過大ではないか。通行予測人数など根拠がない数字に思える。
11	本会議一般質問で、登壇者の発言が終わった際に拍手をしてはどうか。
12	委員会・特別委員会において、主に答弁するのは課長や部長なので市長や部長は出席しなくてもいいのではないのか。
13	議会は立法府としての使命を果たしてもらいたい。
14	R41の宮峠トンネルの進捗はどうなっているのか。
15	高山市内でも、危険な運転が目立ってきているがキチンと啓発をお願いしたい。
16	西之一色花岡線の渋滞のため、側溝改修で広がった東西の横道を走る車が多くなっており、通行制限など検討をお願いしたい。
17	外灯のLED化補助金の申請に求められる写真や書類が多すぎ簡略化をお願いしたい。
18	高齢化が進む中、除雪については排雪までお願いしたい。また、雪の捨て場がないため水路に流すが下流で詰まって溢れるのも問題になっている。
19	駅西の合同庁舎計画のための用地を含め、東西の空き地がみつともないと感じる。
20	南小のまわりに歩道が少ないと感じる。
一之宮地区・・・平成25年11月11日開催	
1	協働のまちづくりのモデル地区。準備委員会で4回ほど会合をした。協働のまちづくりについて議会はどうか考えているのか。
2	協働のまちづくり。先が見えないなかでやっている。先が見えれば目標設定もできる。はっきりしてほしい。
3	経済状況があるということは協働のまちづくりの中では、禁句になっている。地域から盛り上がった地域づくりは理想論。今なぜ必要か、質問しても腹に落ちず、どう取り組めばいいかもわかりにくい。住民にわかるようにしてもらいたい。本音のところを情報流してほしい。
4	社協の研修会で、名張市の事例を聞いた。金だけでなく人材も地域に配置している。ある程度軌道に乗るまでは指導者の育成も大事。減ることは間違いないが、どこをやるかを行政も一緒になって考えるべき。地域で決めてください金は渡しますではできない。専従者もノウハウもない。施行をするなら具体的な取り組みを決めて行かないといつまでたってもできない。
5	市の職員削減の状況は。
6	これからどうしていくか。様々な組織が一体となったものをつくっていかれたらと思っている。協働のまちづくりの中で一体化していかれたらと思っている。ご協力をお願いしたい。
7	高齢化、弱者の安全確保の邪魔をしているのは個人情報保護。情報の共有を踏み込まないと進まない。良い方法を具体的に提案してほしい。そういう姿勢が大事。
8	バイクモを守る会。防災常泉寺川の砂利を取ってほしい。バイクモに配慮して。水無バイクモと名付けたい。協力してほしい。
西地区・・・平成25年11月12日開催	
1	人口減の中、就職難の状況で若者が少なくなる。市役所の職員を削減しているが、退職者に対して採用が極端に少なく、年齢のバランスも悪い。採用を増やしてほしい。

NO	参加者からのご意見
2	人材育成で進学させても、就職する場所がない。市外就職した人も故郷を思う気持ちは強い。10年～30年先を見据えて職に就ける取り組みをしてほしい。
3	火葬場は賛成。早く造ってほしい。
4	建設業に携わる者が1000人減ったとの報告を聞いたが、以前は給与が高水準だった。市民も国や市も大変な状況だが、他の都市と比べるとよい方なので、市民に伝えたらどうか。
5	八次総合計画について、市政の対象は市民である。地域のコミュニティやつながりが大切。ハードよりソフト面の取り組みを。夢と誇りの持てる努力をしてほしい。
6	行政の一方的な提案で市民が動くのか。祭りなど大変であり、地域を一つにする心ある高山にしてほしい。
7	以前は町内行事にたくさん人が集まったが、町内をまとめるのが大変である。協働のまちづくりの役はさらに大変で、まず、町内を何とかしてほしい。
8	町内30世帯では、子ども会などもできない。なんとか子どもの声が聞こえる町にしてほしい。
9	上宝の子どもたちは、中学校の名前を変えた。子どもたちの意見は本音であり、親の本音でもある。本音を拾い上げてほしい。
朝日地区・・・平成25年11月12日開催	
1	協働のまちづくりについて具体的に説明してほしい。
2	協働のまちづくりの仕組みとして、地域は市からの予算で事務局を設置して対応するのか。
3	ハード面は市の対応だと思うが、ソフト面でどのように活性化していくかである。ある程度の予算は地域に任せて活性化のために使えることが必要ではないか。ヘッドになる人には報酬を与えて地域の活性化のために働いていただくことが重要ではないか。自由裁量のお金が必要だと思う。
4	長になる人は片手間ではできない。支所はどうなるのか。朝日のイベントも見直しによって氷まつりだけになっているが、今後のことはわからない。地域の特性も考えてほしい。
5	再来年の4月からスタートであれば、もう少しスピードアップしないとだめだ。お金のことや人員など体制について具体的なものが見えてこないと前にすすめない。
6	地域で新しいことを行う場合、財源はどうなるのか。補助金のシステムはどうなるのか。
7	補助金は使いにくい。生きたお金が地域の活性化につながると考える。
8	イベントに対する地元負担の割合が高くなってきている。地域の実情を考慮して地元負担金を決めてほしい。
9	森林に囲まれた地域である。木材の価値が下がっている中で、林業と水源確保についての考えは。
10	防災ラジオの普及率が悪い。また、防災ラジオでは一般放送が流れている。緊急時には災害状況等について放送してほしい。
11	消費税の引き上げについて国は中小企業に対する支援策を行うと聞いているが、中小企業が多い高山市においても中小企業に対する支援策をお願いしたい。また高山市独自の支援策があれば伺いたい。
12	西高校のディベートは来年も開催するのか。今後も続けてほしい。また、他の高校も実施していただきたい。ディベートのきらいチームの意見を重要視してほしい。
13	高山市の少子化対策はどうなっているのか。また、成果は。
14	指導員の増員等学童保育を拡充してほしい。狭い環境で学童保育が行われている等、学童保育の環境が悪い学校がある。(山王、北、新宮)
15	森林の豊かな上流域として水を大切にすることを全国に発信してほしい。
16	地域では補助金がないと取り組めない事業もあることから、配慮してほしい。また、補助金の手続き等を簡素化していただいて利用しやすいようにしてほしい。
17	少子高齢化が進行している状況の中で、若者が仕事がないため帰ってこれない。地域産業の振興対策をすすめていただきたい。

NO	参加者からのご意見
18	市街地から遠い地域は交通にも不便がある。中心地に定住したい若い人の考えも出てくる。燃料の助成や税金を免除するなど考えてほしい。
19	廃校となった小学校を老人ホームとして利用したらどうか。地域では高齢者が増えている。雇用も増えるのではないかな。
20	小学校の児童が減っている。旧高山市域から環境の良い朝日小学校へ通学することも考えられるのではないかな。
21	若い夫婦が住みやすいように市営住宅を安くしたり、空き家対策や、保育料の減免等によって朝日に人を呼びこめるように考えてほしい。
北地区・・・平成25年11月13日開催	
1	最近マスコミなどで議会の政務調査費不正使用と報じているが、高山市議会の現状はどうか。
2	政務調査費は少なくて足りないように感じるが、財政難なので申し訳ないがその額で頑張ってもらいたい。
3	火葬場建設に向けての進捗状況は。
4	食品の偽装が言われているが、飛騨牛など大丈夫なのか。
5	旅館組合がおかみさんの会を立ち上げて頑張っているが、地産地消も含め、観光と農政など協力体制をとるように議会もリーダーシップをとって欲しい。
6	協働のまちづくりを進めているが、町内会加入が減ってきている、松本市では条例で町内会への加入が定められているが導入できないのか。
7	高山に来てくれる若者を増やすために、企業誘致や大学誘致に力を入れて頂きたい。
8	観光客の多い古い町並などで心配なのが、観光客も含めた地震や災害などへの危機管理体制や水道などのインフラだが大丈夫なのか。
9	駅西のセンターなどを含め開発はどの様な進捗なのか？
10	除雪など建設業界の技術者不足や後継者育成が問題だが、市としても更なる支援が必要ではないかな。
11	松本町内にある農道は、市民の大切な生活道路として使われている。町内会からの要望で市道認定をお願いしているが、議会からも伝えて頂きたい。
12	高山駅のアンダーパスは何故歩道が北側で、片側一箇所だけなのか。
新宮地区・・・平成25年11月14日開催	
1	セブンイレブンの看板で業者と話し合いをしたが、市との協議で、最終段階で地元の話が来なかった。
2	防災町内訓練で、町内独自では子ども引き取り訓練はできない。市は返さないようにしているが何とかならないかな。
3	昨年南小・新宮小で災害訓練した。今のプランではできない。地区では意見集約して、プラン作りしてほしい。
4	要望で避難所の看板が30年以上経っている物もあり、補修をお願いした。実施する返答だが、いまだにやってない。
5	防火水槽の看板も見えにくい。
6	16号台風で西高校へ避難したが、又、別の場所へ避難した。本当に安全か、避難所の再確認をしていただきたい。
7	新宮製材付近のガードレールは4種類の色がある。統一できないかな。
8	防災・協働のまちづくりで設楽町は各地区に備蓄コンテナがあり、高山はパフォーマンス的地区に任せてはどうか。議会ではどう提言しているのか。
9	協働のまちづくりは町連や社教が窓口になっても難しい。

NO	参加者からのご意見
10	大規模林道は新宮から越後へ行く道で森林公社が造ったが、管理が大変。
11	真光が75,000㎡造成するが、町内要望を施主に伝え市が協議をし、相談できる体制としてほしい。雨水など県基準の調整池は想定外の時心配。
12	防災訓練が台風で中止になった。雨が降ったなりの訓練があるのではないかな。
13	自主防災のボックスに15万円かかり、補助を出してほしい。
14	住宅の耐震補強には補助が出るが、資料作成などで2～3ヶ月かかる。何とかならないかな。
15	市長の行動に目を光らせてほしい。震災のがれき拒否など市長のチェック役として行動してほしい。
16	合併当時面積も広く、政策で期待したが想定外・仕方がないではダメ。合併時の情熱を持ってほしい。
17	通学路の除雪の要望を昨年意見交換会で伝え、委員会で大丈夫との答弁だったが、やってもらえなかった。
18	電気自動車の充電施設の稼働率はどうかな。
19	除雪を地元の個人がやっている。ガソリンの補助はできないかな。

久々野地区・・・平成25年11月14日開催

1	26年度で合併特例終わる。市長もその方向となるとい、特例の交付金は5年間で2割ずつ減る。26年度で終わるのではなく、減額される5年毎の計画を検討してほしい。
2	道の駅を中心に指定管理をアルコピアのスキー場も同じとしている。26年度からの5年間の協議をしていて、大方の方向は出た。現状は黒字ではなく積み立てはない。道の駅は黒字だが、スキー場の赤字補てんのため積み立てをする余裕がない。道の駅にあるトイレは市の委託事業だが、こちらにも道の駅の利益をつぎ込んでいる。指定管理の規定では売り上げの2.5%を市に上納することになっているが、総売り上げの2.5%では運営は非常に厳しい。指定管理の現状を踏まえ、条例や規則を議会でも検討してほしい。
3	CATV事業はどのような計画になっているのか。いつ頃この地域に整備されるのか教えてほしい。
4	イノシシ防護柵を設置した。設置に関しては75%の補助があるが、設置後のメンテナンスが大切。メンテナンスに対する支援はないのか。
5	地域振興予算の補助事業申請や事業の緩和をしてほしい。
6	観光協会イベント実行委員会がある。地元の特産品や花火大会をやって地域づくりのイベントとして位置付けているが、観光課で仕分けされた。
7	議員数減で地域への目配りが減ったのではないかな。増員か今のままでいいのかなど、考えてほしい。
8	4月の段階で要望事項を市の方に出している。議会には届かないのか。
9	地域を守らねば過疎化する。若者が住み続けたいとの思いから「子どもたちと地域を語る会」を開いた。昔から長男長女は家に残るのが普通だが、この会に来た9人の子どもの中に一人もいなかった。地域に残るよう教育も大切では。

三枝地区・・・平成25年11月18日開催

1	企業誘致の状況は。若者が高山に帰ろうと思っても仕事がないと聞く。働く場所を作ることが必要。
2	学区制の見直しはできないか。バランスが悪いことで弊害が出ているのでは。地域のバランスが取れる学区を。
3	中部縦貫の高山インターから丹生川インターまでの着工式典が行われた。上野平を通るとい、議会ではあの地域をどうしていくのかビジョンは持っているのか。農務課としては農業をと思っているが、いい道がつくので企業誘致の条件も整備されるのではないかな。

丹生川地区・・・平成25年11月18日開催

1	市営住宅（折敷地）入居者が0になってしまった。人口流出を食い止めるためにも条件の緩和など地域によって変えてはどうか（家賃など）。折敷地は、三福寺より高い。
---	---

NO	参加者からのご意見
2	ロッセ農場の環境汚染（水質）、検査は排水基準であり、現在pH7。悪臭が課題。洗濯物が外に干せない。風向きによっては臭う。検査は年1回だが、正確には出ないと思う。年3回ぐらいは測定してほしい。
3	清見も臭う。土地評価額も半分くらいになっている。丹生川だけの問題ではない。
4	丹中の吹奏楽部室の場所の移設が実施されていないが（旧給食センター）。
5	乗鞍岳肩の小屋トイレチップが今年からなくなった。上高地の公衆トイレは有料である。是非有料にして登山道整備等に有効に使ってほしい。
6	不消ヶ池の整備、魔王岳の整備や雨量規制が岐阜県側が厳しい。
7	市街地の観光だけでなく山岳観光にも力を入れてほしい。
8	国道158のデイリーヤマザキより東方面に歩道がない。丹生川ICができれば交通量が増えていく。
9	公共交通が利用しづらい。外出支援サービスを健康なお年寄りでも利用できるようにしてほしい。
10	大谷地内にも国道の歩道がないところがある。旧国道（市道）は除雪してもらえない。草刈も子ども会でやっている。
11	県外の独身女性が住みたいということであったが、家賃が高いと言われた。農業学校は県外女性が多い。
12	松本市で行われた「山岳フォーラム」に参加したが、若い女性や子どもが多く来場された。
13	地元で乗鞍を守っていくには、子どものうちから乗鞍に登り勉強すべきでは。
14	乗鞍を高山市として整備してほしい。
15	長野の学校の登山バスが岐阜県側より多い。市内の学校は、御嶽、青年の家に行っている。
16	駅西のプールはどうなったのか。
17	森部地内のスクールバスの回転場に外灯がなく暗くて危険。
18	結婚相談に力を入れてほしい。小学生が現在2クラスずつあるが、来年度は2クラス減になる。結婚しない人が増えているのではないか。
19	市役所の職員を元気にしてほしい。議員は、職員を評価する立場。市民からの良かった声も伝えてほしい。
20	県道白井北方線促進協議会で要望書を提出した。あぶみ橋は、八次総に入れてほしい。
21	立派な橋でなくても良いので機能的な橋を架け替えてほしい。
22	カーブミラーが倒れていたが、修繕までに時間をかけ過ぎ。
23	千光寺橋の架け替えについても検討してほしい。
24	市長と語る会もあったばかりで人集めが大変。議会不信、行政不信につながらないように。
25	議員の自己紹介や費用のかかる話ばかりでなく、将来に向けた、また明るい話をしてほしい。
26	来年は、開催時期を6月か7月頃にしてほしい。
27	高山市は自殺者数ワースト1である。八次総にはハード面だけでなくソフト面も考えてほしい。
花里地区・・・平成25年11月19日開催	
1	新穂高への登山客の不法駐車が多い。対策をお願いしたい。全国的には登山者の駐車料金は無料が多い。新穂高の駐車料金は4～6時間で1,000円、あと1時毎に500円となる。1泊すると大きな金額になる。登山者を優遇していただけるような対応をお願いしたい。

NO	参加者からのご意見
2	空き家が多くなっているが、実態を把握し、対策を考える必要がある。十分使える空き家や壊さなければならぬ空き家がある。程度のいいものは市営住宅にすることや、空き家のスペースを公園化するなど考えてほしい。
3	駅舎の改築における市の負担率が大きいのではないのか。
4	苔川の玄興寺橋から千島橋の工事が10年かかると聞いた。10年の間に何があるかわからない。早期に完成してほしい。
5	フレスポができて交通量が増加した。町内会からも要望しているが、緩和策を検討していただきたい。
6	高山市の除雪はお粗末だ。歩道が十分対応されていない。
7	最近の豪雨の状況を心配している。石浦バイパスがすすめられると阿矢谷川が心配だ。H16には阿矢谷川が氾濫し、被害が出た。阿矢谷川の水を赤岩に落とす水門がある。今のままでは豪雨の際心配だ。土地のことをわかった人の意見を聞いてほしい。
8	江名子川も上流部の開発やハウスによって急激に水位が上がる。
9	高山病院前の空き家の状況がひどくなっているので心配している。
10	毎年町内要望が出されているが、早期に対応していただきたい。現状はどうなっているのか。実態を把握していただきたい。
11	夏にマイマイガが大量発生して、地域の方々が大変困った。ガを集めて退治することはできないか。
12	LEDは効果があることから、計画的にLED変更する予定だ。
13	花里町内会は272世帯であるが、越後、松倉、西之一色が加入している。町内会の独立はできないものか。
14	越後町では中学校の入学には選択権があると聞いたが、どうなっているのか。
15	北小と西小の児童の差が大きい。単学級はあまりよくないと考えている。複数の学級があって競争の原理が働く。学区の見直しはできないか。
16	高山市は歴史と文化のまちを標榜しているが実態には疑問がある。三町筋に多くの観光客が集中している。まちには歴史的な雰囲気はあるが、商店化している。やるせない気持ちになる。民間の怪しげな施設がパンフレットに載っているが、近代文学館が冷遇されている。駐車場等の案内にはない。市の観光理念をもって対応してほしい。拝金主義にならないようにしてほしい。
17	前から意見をしているが、煥章館のコピー代が高い。
18	防災ラジオは大変いい制度であるが普及しないのはなぜか。リースとなっていることに問題はないか。買い取り制にはできないのか。
大八・岩滝地区・・・平成25年11月19日開催	
1	学校給食の地産地消について、JA青年部では市内の小学校4年生を対象に食育を行ってきたが、地産地消が伴わずH24からやっていない。給食のあり方違うのでは。地産地消を進めてほしい。
2	学校給食の地産地消について、献立が2ヶ月前のため、旬の素材を使用する事が出来ていない。旬に合わせた対応をしてほしい。
3	学校訪問時に給食に地元のトマトを持っていたが使ってもらえなかった。
4	協働のまちづくりの説明で、具体的に権限などを示してほしい。地域振興特別予算終了の話からで、市民は戸惑っている。個人にアンケートなど取り、市民に浸透するようにしてほしい。
5	若者に限らず、皆が住み続けたいまちづくりが大切である。山口町の生徒は自転車通学で冬は自転車禁止で交通手段がないため、スクールバスの路線変更をお願いしたがダメだった。のらマイカーも含め柔軟な対応できないか。
6	江名子・松之木線について、第八次総合計画にしっかり位置づけして整備を進めてほしい。

NO	参加者からのご意見
7	子どもを保育園に預けて、下の子どもは条件が家事ではダメで、預けられない。なにか対応できないか。
8	大島ダムの進捗状況はどうか。
9	新火葬場の進捗状況はどうか。
10	市役所から1時間で移動できる支所は廃止しても良いと思うが、議会はどうか考えるのか。
東地区・・・平成25年11月29日開催	
1	苔川の桜に関する意見が出されていた。桜は70年～80年で更新といわれているが、更新されていない。守るだけではなく更新することが必要である。老朽化した桜を更新するなど計画的な公園整備をしてほしい。 城山も老朽化した桜がある。植栽の更新など、長い目で見た公園の整備が必要だ。
2	市は重機に頼らない除雪対策として融雪装置を考えないのか。
3	NTTの鉄塔が撤去されて景観がよくなった。会社が社会的貢献として自社で負担することはなかったのか。費用は地元の業者にどれだけ還元されたのか。
4	東山遊歩道周辺に公衆トイレがないことから観光客等が困っている。これまでも要望しているが、どのような状況か。
5	高山の城を建設してほしい。高山駅の色が白だと聞いた。間違った色を使ってほしくない。城がダメならば、飛騨の中心として駅の色は城をイメージしてほしい。
6	火葬場の候補地が絞られたが、議会ではどのような議論がされているのか。
7	駅舎の建設に取り組みれるが、シビックコアの計画はどうなっているのか。
8	これまでも要望してきたが、社教ルームが地域外にあることから活動に支障がある。平成27年度からスタート予定の協働のまちづくりをすすめるうえで拠点施設が必要であり、地域内における拠点施設づくりをすすめてほしい。地域としてもできることはやりたいので、実現に向けて努力してほしい。
9	平成27年度にスタートありきですすすめられている。組織を作りなさいと言われるが、コーディネーターする人材をどうするのか、どこがするのか、わからない。この地域に新しい組織を作ることは疑問である。 これからのまちづくりについて自分たちで考えることは理解しているが、場所がない問題や、財政支援等わからない部分が多い中で戸惑いが大きい。
10	モデル地域を参考にすると理解していたが、見えてこない。 協働のまちづくりの話も町連と社教にされている。一つにできないか。市からも方向性を示してほしい。準備委員会をつくるようにと言われるが、役員の選出すら困難で、これ以上無理難題を押し付けないでほしいというのが本音である。
11	過去には各地域には市の職員を配置していた。現在は嘱託職員の社教主事に担っていただいている。今後は社教主事を引きあげる考えではないか。 社教を解体して新たな組織を作る考えだと理解しているが、予算と人をどうするのか早く具体的に説明してもらわないと困る。
12	社教主事のあり方について、社教主事を市が派遣するのか、地域が雇用するのか、といったことについてこれまで検討されてきた。 協働のまちづくりの方針の中で社教主事は重要である。いなくなったら大変であることから、早く方針を出してほしい。
13	町内会への負担が増えることを心配している。役員の引き継ぎの時期が来ているので早めの情報提供をお願いしたい。

※皆様からいただいたご意見は、今後、所管する委員会にて調査・研究し、今後の政策に反映していきたいと考えています。